

「置かれた場所で咲く」

総務課長 春花 政浩

今から30年以上も前の話です。私は人事異動で学校現場から行政の情報管理部門に配属されました。当時は、個人で携帯電話を持っている人はおらず、まだ職場はワープロ専用機全盛期であり、パソコンは高価で、カラーのノートパソコンは1台が50万円以上していた時代でした。情報管理部門とはいえ、7人の係に白黒のノートパソコンが2台だけで、今のような1人に1台ではなく、ネットワークはなくプリンターに直結して印刷をしていました。この職場で、初めてLANやWAN等のコンピュータのネットワークのことについて知りました。

担当業務は、県庁移転に併せて、コンピュータのネットワークをリニューアルするというものでした。仕事は大変で、たくさんの失敗を経験し、泣きたい時も何度もありましたが、色々な人々と仕事ができ、家族とよい上司や同僚等に支えられて何とか5年間勤めることができました。今振り返ると、この時の経験がその後の人生において大きな財産になっているような気がします。

現在、コロナ禍を経て通信インフラ等も整備され、業務においてコンピュータのネットワーク使ったオンライン会議が日常的に行われたり、ChatGPTのようなAIを業務の中で活用したりするような時代になってきました。まさに、隔世の感があります。

当時上司から「置かれた場所で咲きなさい」ということを言われたことがあります。自分なりに、与えられたポジションで一生懸命に頑張ることかなと解釈し、これまで実践してきました。ネットによると、現実を受け入れ、自己実現を果たすために、与えられた状況や環境で最善を尽くすことの重要性を示唆しているそうです。

新年度、新しい出会いの季節になります。異動される皆さんが希望をもって新任地で子供たちのために”置かれた場所で咲かれる”ことを願ってやみません。

令和5年度 鹿児島学習定着度調査の結果について

【目標】全教科で「通過率7割以上」, 「県平均以上」
 【結果】 14教科中 5教科 14教科中 0教科

		国語	社会	算・数	理科	英語
小5	地区	66.5	62.1	72.3	73.3	
	県	68.5	65.3	74.6	75.4	
	差	-2.0▼	-3.2▼	-2.3▼	-2.1▼	
中1	地区	74.4	53.5	73.9	65.1	75.2
	県	75.9	54.4	74.3	66.3	77.0
	差	-1.5▼	-0.9△	-0.4△	-1.2△	-1.8△
中2	地区	63.7	60.2	67.0	64.1	68.3
	県	65.6	62.3	68.8	66.9	71.4
	差	-1.9▼	-2.1▼	-1.8▼	-2.8▼	-3.1▼

※色が違う箇所は、通過率7割以上

※△▼令和4年度との比較(△…上昇, ▼…低下)

【考察】

地区全体では、全教科で県平均を下回る厳しい結果となりました。各学校では、誤答傾向を分析した上で、補充指導に取り組んでいただいていると思います。一方、児童生徒質問紙の分析についてはいかがでしょうか。各教科の結果だけではなく、学びの土台となる非認知能力の育成も大変重要なものとなります。自己肯定感、粘り強さ、挑戦心、メタ認知などが含まれる「学びに向かう力、人間性等」について着目してみてください。例えば、右上の児童質問紙における内容は、「学びに向かう力、人間性等」に関する内容です。この地区の結果や自校の結果を確認して、自分の授業のよさや課題を客観的に把握し、次に生かしたり、改善したりすることが大切です。

さて、この1年を振り返ると、訪問させていただいた学校や地区研究協力校などでは、振り返りを位置付けるなどの学習者主体の授業づくりに積極的に取り組む先生方の姿を見て心強く感じました。子供の振り返りを確実に見届け、適切に価値付けることを通して、「目に見える学力」の定着と「学びに向かう力、人間性等」の涵養が図られることを期待します。先生方と一緒に「学習者主体の授業」について考え、実践につなげることを楽しみにしています。

児童生徒質問紙【大隅地区】から

これまでに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。

- 1 当てはまる 2 どちらかという当てはまる
- 3 どちらかという当てはまらない 4 当てはまらない

〔1 当てはまると回答した割合〕

小5	中1	中2
32.0%	25.5%	24.7%

学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

- 1 当てはまる 2 どちらかという当てはまる
- 3 どちらかという当てはまらない 4 当てはまらない

〔1 当てはまると回答した割合〕

小5	中1	中2
38.7%	30.3%	27.4%

地区研究協力校研究公開

大隅地区研究協力校研究公開(学力向上)
令和5年11月14日(火) 大崎町立中沖小学校

- 見通しをもった学習
1単位時間ごとに、めあてとまとめを用紙に書いて教室に提示し、前時までの学習内容の想起と本時の学習内容を確認する。
- 振り返りの掲示
授業で使ったワークシートや言語活動で作成した資料等を掲示し、感想や気付いたことを書いて、教室や廊下に掲示する。

<研究公開報告>



【4年生の様子】 【2年生の様子】

研究主題は、「自分の思いや考えを豊かに表現できる子供の育成～説明的な文章の学習を通して～」です。当日の授業では、児童が活動の目的意識・相手意識をもち、学び合いを通して、様々な視点を学んでいた姿が印象的でした。

大隅地区研究協力校研究公開(学力向上)
令和6年2月1日(木) 鹿屋市立寿北小学校

- 「ことばカード」既習事項や数学的な見方・考え方をカードにまとめ、解決の見通し等に活用する。
- 「考えどうなつ」自他の意見と問い掛けの視点及び話型を設定する。
- 「3つの振り返り」自他のまとめ・確認・振り返りの3場面での自己の学びを振り返る。

<研究公開報告>

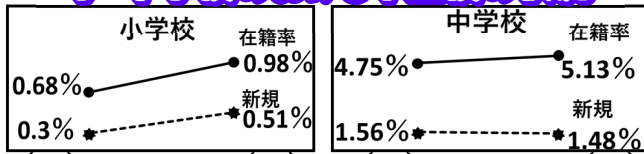


【1年生の様子】 【3年生の様子】 【5年生の様子】

研究主題は、「子供が『できた』『分かった』『使えた』と実感できる姿を目指して～コトキタ学習指導の3つの視点」を踏まえた算数科の指導方法の改善を通して～」です。当日の授業では、「ことばカード」を活用して解決の見通しをもちたり、「考えどうなつ」によるグループ内での学び合いが活性化したりする姿が印象的でした。

令和5年度を振り返って

小・中学校における不登校の状況



今年度、「魅力ある学校づくり」を具体策に挙げ、新規不登校児童生徒の数に着目してきました。在籍率を下げることはできませんでしたが、中学校の新規数を抑えることができました。来年度も「魅力ある学校づくり」を推進していきましょう。

- 【令和6年度に向けての具体的な方策】
- 「不登校の児童生徒等への支援の充実について」を踏まえた支援の推進
- 1人1台端末等を利用したSOSの早期発見
- 魅力ある学校づくりの意識調査の分析



【心の天気】に記入する様子



【校内に設置された別室】

体力テストの県平均以上の項目数

体力テスト8項目	[R4]	[R5]
握力	5/8	6/8
20mハルソウ	6/8	5/8
上体起こし	4/8	5/8
50m走	1/8	2/8
長座体前屈		
立ち幅跳び		
反復横跳び		
ボール投げ		
計	18/32	

全国体力・運動能力調査(小5・中2)では、県平均以上の項目が昨年度より2項目増えました。さらに、課題であった立ち幅跳びや反復横跳びも小学校男女、中学校男子で県平均を上回り、改善が見られました。今後も、より一層の体力向上、運動の習慣化に向けて取組を推進していきます。

- 【令和6年度に向けての具体的な方策】
- 課題に応じた補強運動や場の設定、ICTの活用、主体的な学びにつなげる振り返りの充実
- 個人ファイルの活用や日常的な体力測定、児童会(生徒会)との連携による継続的な運動の取組

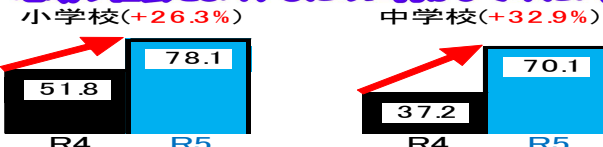


【ICT活用による動きの確認】



【課題に応じた場で活動】

『地域や社会をよくするために何かしてみたい』



今年度は、地域行事への参加率向上〔目標：R4地区結果の+5%以上〕を目指しましたが、目標達成には至りませんでした。しかしながら、児童生徒の地域に対する思いは昨年度と比べ、大幅にアップしました。児童生徒が郷土に誇りをもち、地域社会に参画していく態度の育成のためには、地域での体験活動が大切です。

- 【令和6年度に向けての具体的な方策】
- 地域行事や子ども会活動等での体験活動の推進
- 事前の年間行事計画確認及び積極的な参加呼び掛け
- 地域学校協働活動の充実(文化財伝承活動等を含む)



【指導を受ける児童】



【蹲踞神社の棒踊り】

令和5年度 栄光の軌跡

令和5年度も地区内各地で様々な教育活動が展開されました。優れた功績に対し、皆様が全国及び県レベルで表彰を受けられました。今回は表彰を受けた学校や団体を紹介します。

大会名等	表彰等	表彰団体等
○ 県学校保健、学校安全、学校体育及び学校給食表彰に係る優良学校	学校保健準優良校	鹿屋市立東原小学校 鹿屋市立鹿屋東中学校
○ 県学校環境緑化・学校林等活動コンクール	知事賞 [学校林等活動の部]	曾於市立恒吉小学校
	優秀賞 [学校環境緑化の部]	肝付町立岸良学園
○ 日本PTA全国協議会表彰	優良団体	鹿屋市立東原小学校PTA
○ 第76回優良公民館表彰	文部科学大臣表彰	コミュニティセンター吾平振興会館 (鹿屋市)
○ 県青少年育成県民会議表彰	青少年育成団体の部	王子町鉦踊り・銭太鼓保存会 (鹿屋市)
○ 優良少年少女団体及び地域高校生クラブ等表彰	県教育委員会表彰	柏原校区コミュニティ協議会 子ども活動の部(東串良町)
○ 県子ども会育成連絡協議会表彰	優良団体	今坂南子ども会育成会(鹿屋市)
○ 大隅地域子ども会育成連絡協議会表彰	優良団体	山野子ども会(東串良町) 札元1丁目東子ども会育成会(鹿屋市)

多くの応援・御声援ありがとうございました

今年度は、第37回県地区対抗女子駅伝競走大会と第71回県下一周市郡対抗駅伝競走大会の両大会が通常の規模で、応援等の規制のない中、無事終了しました。肝属チーム・曾於チームの結果は以下のとおりでした。出場された選手の皆様、大会関係者の皆様、お疲れ様でした。

特に、県下一周駅伝大会4日目では、肝属チームが郷土入りで見事日間優勝、曾於チームが4位と健闘しました。大会期間中は、沿道から多くの学校応援をいただきました。ありがとうございました。

【肝属チーム】

女子駅伝大会 4位 (Bクラス優勝)
県下一周駅伝大会 4位 (Aクラス入り&躍進賞)

【曾於チーム】

女子駅伝大会 10位
県下一周駅伝大会 9位 (Cクラス優勝)



第71回県下一周駅伝大会



第37回県地区対抗女子駅伝大会

